



JC-HITS

PRESS RELEASE

平成 18 年 2 月 3 日

ジャパン ケーブルキャスト株式会社

㈱テレビ松本ケーブルビジョン、JC-HITS 利用でデジタルサービス開始！

～平成 18 年 4 月よりフルデジタルサービス始動へ～

株式会社テレビ松本ケーブルビジョン(以下、テレビ松本、本社所在地:長野県松本市、代表取締役社長:佐藤 浩市氏)は、ジャパン ケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都中央区、代表取締役社長:藪下 憲一)が提供するケーブルテレビ局向けデジタル化ソリューションサービス「JC-HITS」(ジェイシー・ヒッツ)の新サービスを利用した CS デジタル多チャンネルサービスを開始いたしましたのでお知らせいたします。

テレビ松本は、長野県松本市・塩尻市・波田町・山形村の約 11 万世帯を対象にケーブルテレビサービス、インターネット接続サービス、IP 電話サービスなど、地域情報の発信地として地域密着型のサービス展開を行っています。テレビ松本では平成 18 年 4 月よりサービスエリア内において地上デジタル放送が開始されるにあたり、フルデジタルサービスへの拡大準備を行ってきました。この度、本年 1 月 12 日より JC-HITS を採用した CS デジタル多チャンネルサービスの試験サービスを開始し、4 月から本サービスに移行する予定で、地域における情報の高度化に対応してまいります。

テレビ松本は、「JC-HITS 専用受信機」により、自ら CA システムを保有して JC-HITS サービスを利用します。これは視聴制御信号等(以下、CA 情報)が付加されて送信される JC-HITS 信号から「JC-HITS 専用受信機」を使用し、映像・音声信号のみを取り出して再多重および CA 情報等の付加を行うものです。テレビ松本では CA システムを自社保有する前提で、複数のソリューションを比較・検討してきましたが、サービス運用体制の信頼性の高さ、将来的な高付加価値サービスの効率的拡充等を総合的に勘案した結果、デジタル新時代の最適なパートナーとして JC-HITS を選択しました。

中でもテレビ松本が目指したのが、設備投資や運用負担を最低限に抑えつつ柔軟なデジタル自主放送が実現可能な点でした。テレビ松本は、多くの自治体に跨ったサービス展開をしており、異なる行政区域にデジタル自主放送の配信を如何に経済的かつ効率的に実現するかがデジタル化にあたっての課題でした。CS 多チャンネルと同じネットワーク ID で完結して地域ごとに異なるデジタル自主放送を行う場合、「EPG の作成に制限がある」、「不要な EPG が表示される」などの課題が発生し、その解決のためには多大な設備投資が発生する等の問題点がありました。テレビ松本では、二つのネットワーク ID が利用可能である JC-HITS を採用することで、設備投資を最低限に抑えつつ、異なるデジタル自主放送サービスが実現可能で、かつ拡張性も高いと判断しました。

ケーブルキャストは、この度のテレビ松本による JC-HITS サービスの採用により、日本全国すべてのケーブルテレビ事業者様のデジタル化ニーズに対応するソリューションとして、今後も幅広い柔軟な対応を行ってまいります。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

ジャパン ケーブルキャスト(株) 経営企画部 前田

電話 03-5299-2502 URL: <http://www.cablecast.co.jp>